



浜松志耀ロータリークラブ 第18回例会

開催日時:2023年10月26日(木)午前7:30 ~ 8:30

開催場所:オークラアクトシティホテル浜松 3階チェルシーの間

■会長挨拶 小澤会長

・本日は、早朝より、米山記念奨学委員会米山カウンセラー:土屋富士子様にお越しいただきありがとうございます。インフルエンザが増えています。季節の変わり目なので、皆様もご自愛ください。

・今日は、会社に対する社外の信用ということについて話をさせていただきます。

低成長時代に入ってから言い尽くされていることですが、消費者のモノを見る目は、相当シビアなものになっています。我々モノをつくる側・また提供する側は、消費者の厳しい目によって選ばれているといってもいいでしょう。その選択の最大の決め手が、私は会社に対する信用だと思えます。「売上げはお客の投票だ」とも言われています。皆さんもよくご存じの、ダイエーの創業者・中内功氏の言葉です。中内氏は、それについて次のように言っています。「売上げが上がっていくというのは、われわれに対して、お客の一票が集まったことである。同じ買うなら、〇〇の店という消費者の声を集めれば、それこそ大きな資産である」。さすがと思わせる言葉といえます。

消費者が投票するという事は、国会議員や県議員の選挙と同じように、その店を他の店よりも信用しているということにほかなりません。大変、ありがたいことなわけですが、逆にいえば、議員さん同様、それだけの責任を背負っているわけです。昨今の議員といえば、選挙の時だけ立派なことを並べ立て、当選したあとは何をしているか分からない人が多いようです。そういう議員は、本来なら次回の選挙には落ちて当然です。投票者の信用を裏切ったわけですから…。もし、企業がそのテツを踏んだら、企業としての存在そのものを抹消されることになるでしょう。投票されたら、その分だけ店のほうは信用を維持するため、またそれによって次の投票を得るため努力しなければなりません。これは企業でも全く同じことです。

どんな商売もそうでしょうが、自分の店が発展、繁栄していくには、そのお店の属している業界全体が常に健全で、世間の人々から信用されていることが非常に大事だと思います。もしそうではなく、業界のなかに不健全な店が多ければ、「あの業界はだめだ、信用できない」ということになって、その業界に属する個々の店も、同じような評価を受け、商売は成り立っていきにくくなります。また、現在、売り上げや利益だけを追い求める経営は企業としてどこか歪みがおきるような気がいたします。やはり企業のあり方としては社員の幸福せと地域に対する恩返しが大切だと考えます。以上です。ありがとうございました。

■米山記念奨学委員会 米山カウンセラー 土屋富士子 氏

・ロータリーの米山奨学委員会での米山カウンセラーを引き受けて7年目となった。今年も当地区には23人の奨学生がいて、母親のつもりになって日本での生活を応援している。今年も年末年始に7~8名の奨学生が泊まりに来てくれるようで、賑やかな正月になりそうだ。

・奨学生の選考も行っている。面接は、候補の子ども達の運命を左右する一瞬なので、大変緊張するし責任が重い。選考の基準は、学業よりも人柄を優先する。

・カウンセラーは本当に大変だ。日本とは文化や生活習慣や考え方も違うので、意思疎通をするのに苦労した経験が沢山有る。しかし、粘り強い対話により、日本方式を理解してもらっている。

・米山奨学生は皆さん日本と母国の架け橋になるとの思いが強いので、奨学期間が終わっても、交流が続いている。是非、皆様も世話クラブを続けて欲しい。

・ロータリーの奨学制度は米山梅吉が考えて、東京ロータリーから始まり全国のロータリーに広がった。米山梅吉記念館の見学に行っていたきたい。現在、学部生には10万円/月、大学院生には14万円/月の奨学金をお渡ししている。これは、全てロータリーの皆様からの寄付で賄われている。是非、寄付を続けていただきたい。お願いいたします。

■幹事報告 小澤会長

1. 10月15日の地区大会への参加、ありがとうございました。
2. 本日の例会終了後、役員理事会を開催します。

■委員会報告 大志育英委員会「街頭募金の御礼」小川会員

9/30(土)の街頭募金は、58,720円をいただいた。本日の例会での寄付を加え、浜松市社会福祉協議会へ寄付する。

■米山奨学生奨学金授与

・会長より李根さんへ奨学金を授与した。李根さんより「先日の地区大会では楽しい時間を過ごした」との御礼があった。

■スマイル

- ① 土屋富士子様から一例会招聘への御礼
- ② 会長・幹事等から一土屋富士子様ご来会の御礼
- ③ 村田会員から一土屋富士子様の卓話への御礼
- ④ 松井会員からグッドデザイン賞の受賞の報告
- ⑤ 衛藤会員一当クラブから親睦ゴルフコンペに参加した報告

※ご来賓1名(米山奨学委員会:土屋富士子 氏) ※例会見学1名(日本生命相互会社:山田さん) ※ビジター1名(米山奨学生:李根さん)

※出席率:71.9%(会場16名+BAND7名=23名/32名)

